

第 51 回技能五輪「旋盤」職種選手選考会の競技課題図面の訂正について

組立図 A : データム A の指示線を追記。

部品図③ : 外形 $\phi 44$ 部の面取り量の追記。

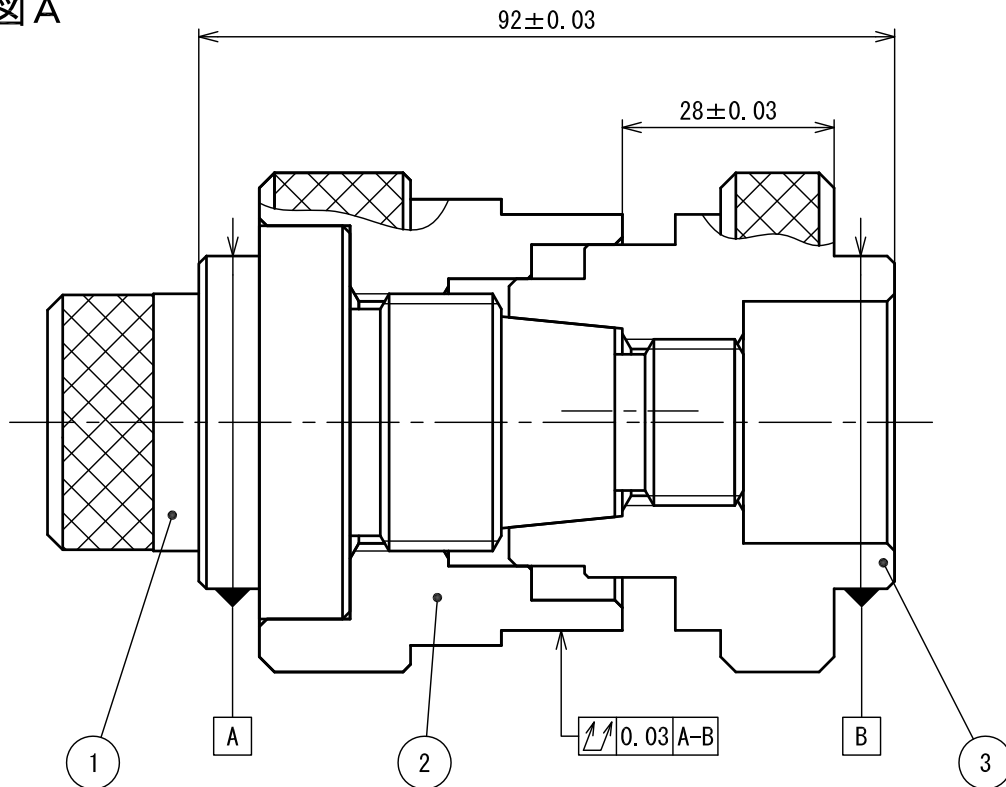
部品図③ : 左側面図にテーパ径、ネジ谷径、及び面取り径の追記。

組立図、部品図 : 各図の正面図下部のローレット部の表記省略。

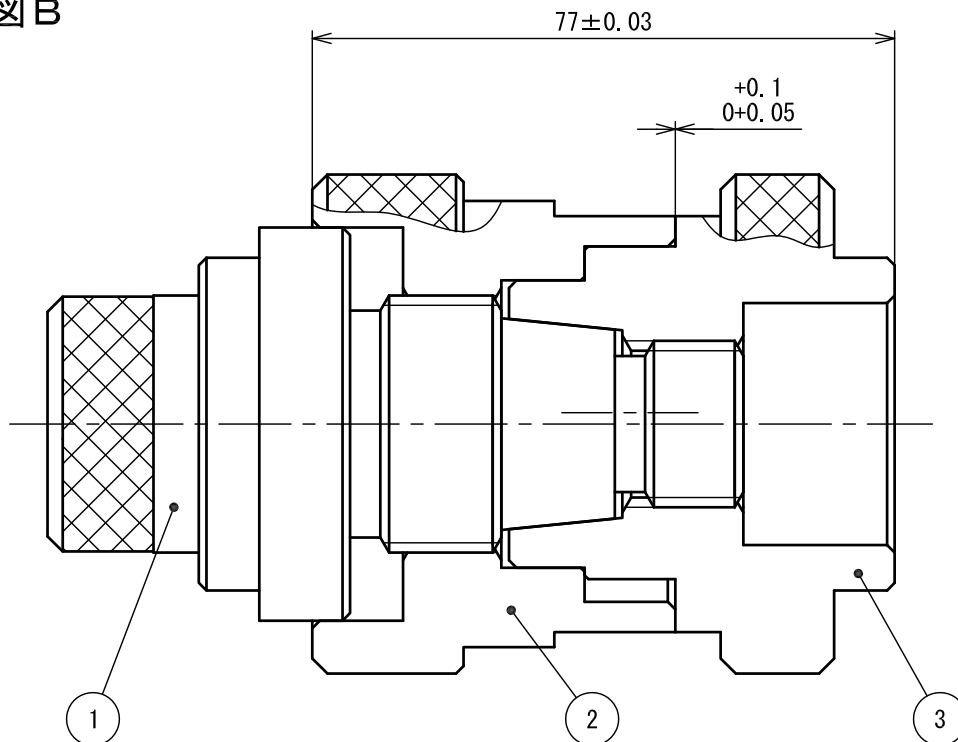
公表

第51回技能五輪全国大会選手選考会「旋盤職種」競技課題図(組立図)

組立図A



組立図B



課題仕様

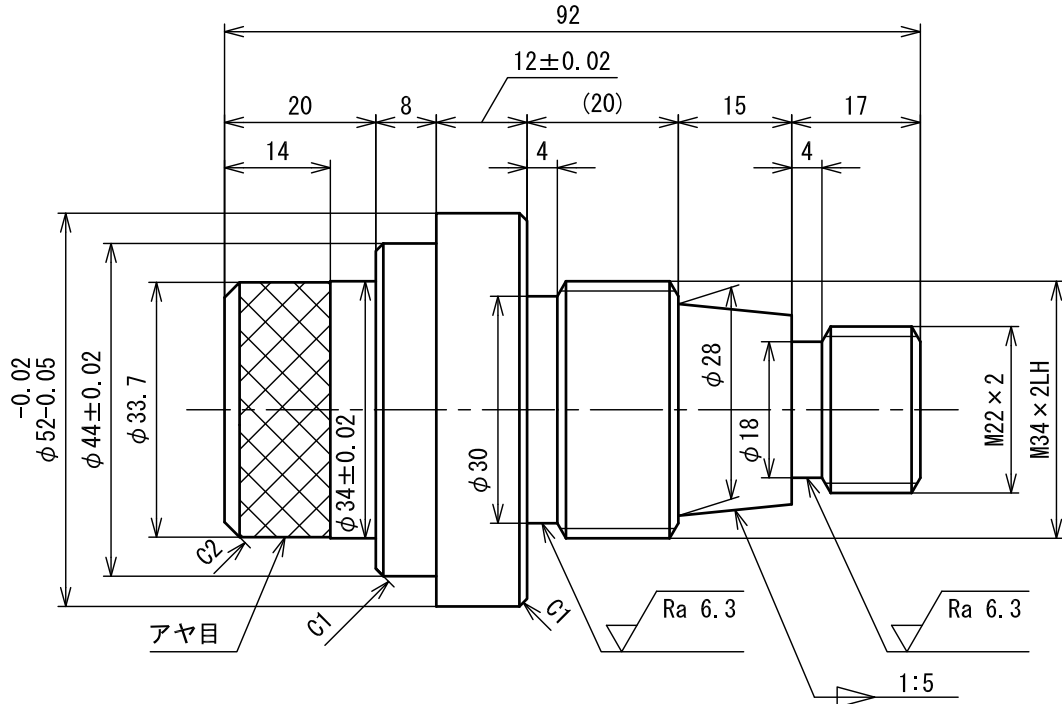
- (1) 指示のない各稜は糸面取り (C0.1~0.3) をすること
- (2) 指定公差以外は、普通公差JIS B 0405-m (中級) とする
- (3) 部品①の両軸端には、センター穴が残った状態でもよい
- (4) すみ部にはR0.5以下のRがついてもよい
- (5) テーパーは部品①と③を組合せて、あたりを出すこと
- (6) ネジの切り始めと終わりは 30° または 45° の面取りをすること

公表

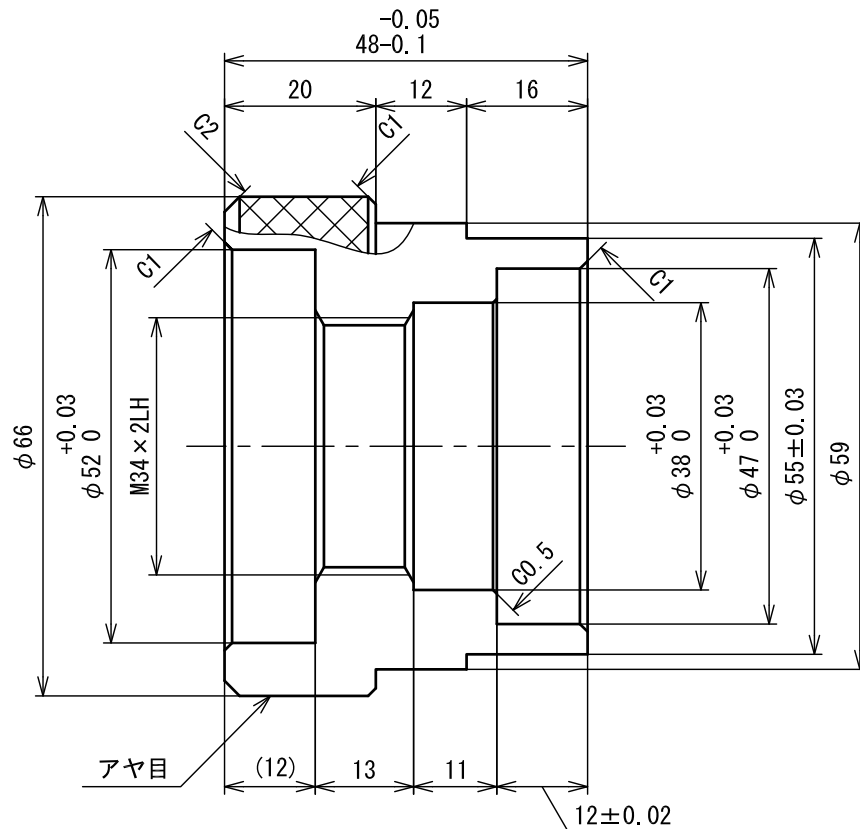
第51回技能五輪全国大会選手選考会「旋盤職種」競技課題図(部品図)

本課題図は、三角法で作成されています。

① $\sqrt{Ra\ 1.6}$ ($\sqrt{Ra\ 6.3}$)



② $\sqrt{Ra\ 1.6}$



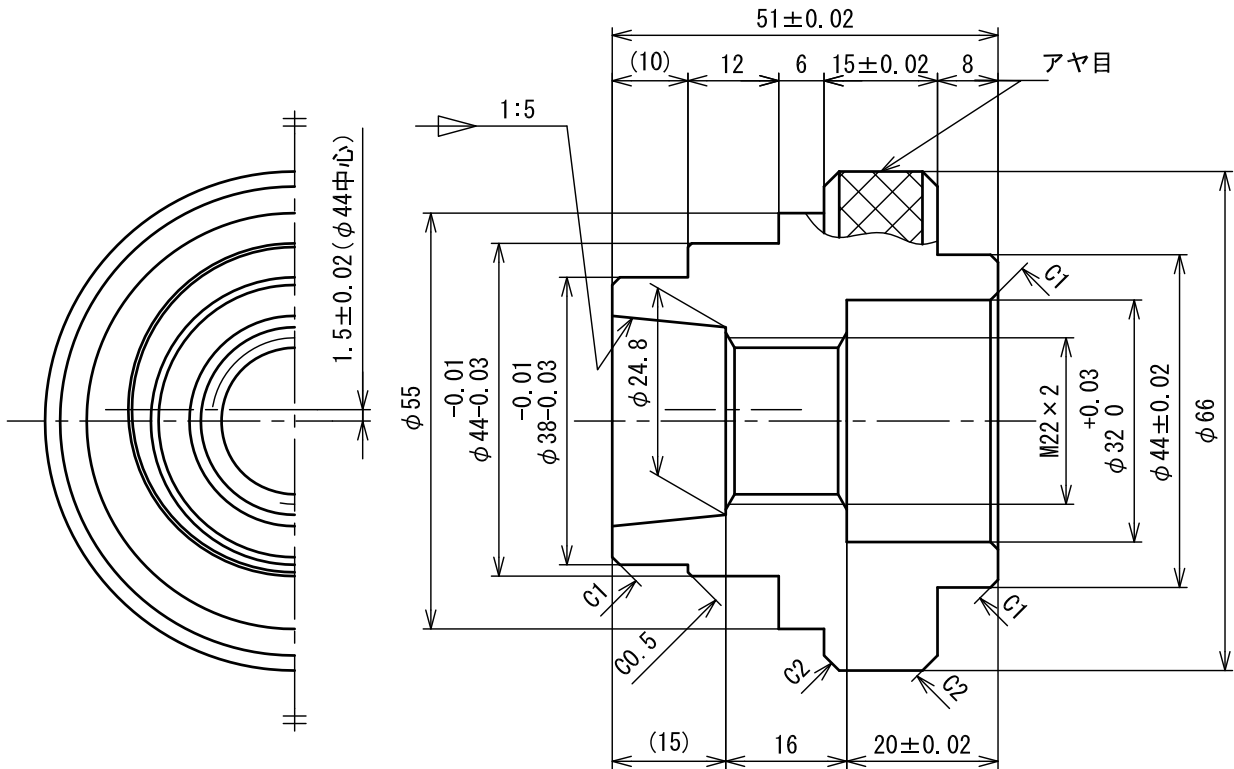
指示なき公差は、
普通公差JIS B 0405-m (中級)

公表

第51回技能五輪全国大会選手選考会「旋盤職種」競技課題図(部品図)

本課題図は、三角法で作成されています。

3 $\sqrt{\text{Ra } 1.6}$

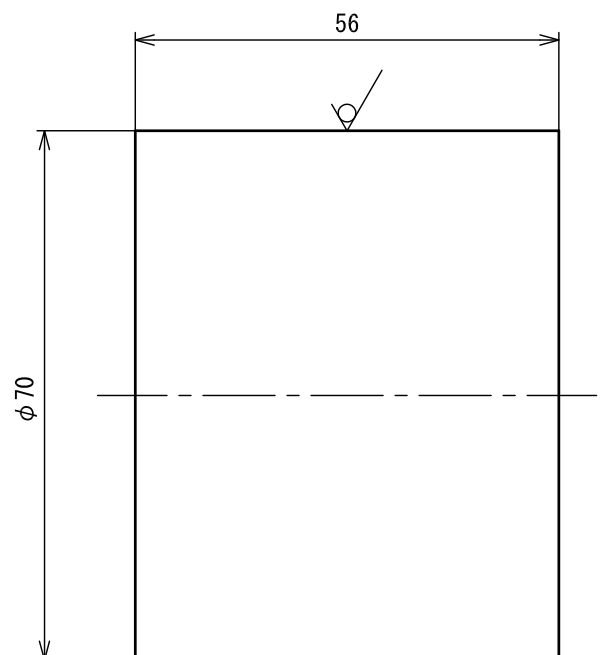
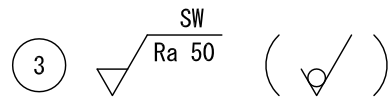
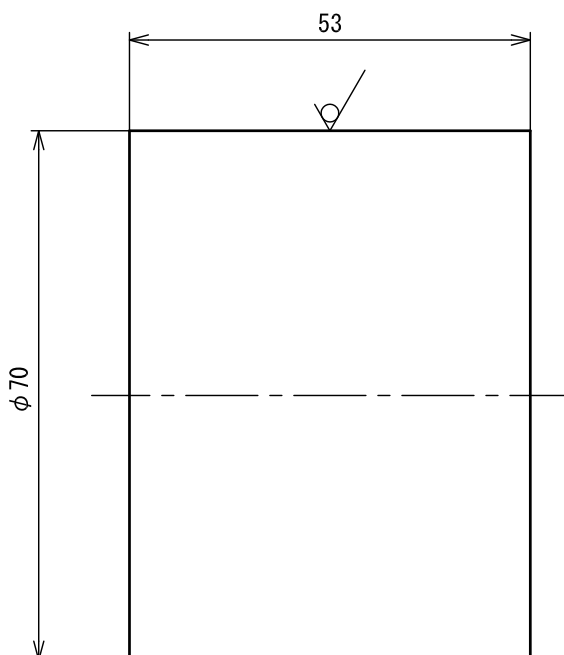
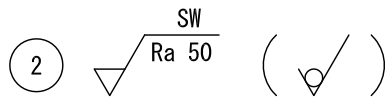
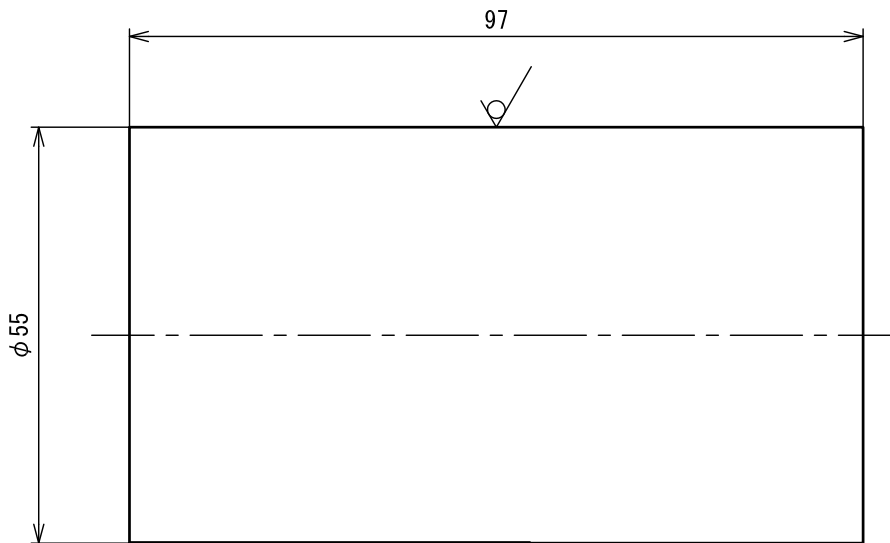
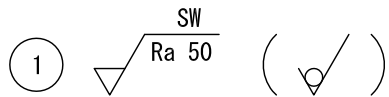


指示なき公差は、
普通公差JIS B 0405-m (中級)

公 表

第51回技能五輪全国大会選手選考会「旋盤職種」競技課題図(支給材料図)

1. 外径は黒皮であること
2. 両端面はノコ切断であること
3. 材質はS45Cであること



公 表

第51回技能五輪全国大会選手選考会「旋盤職種」競技課題図(試し削り図)

1. 公差は±1mmとする
※工程上都合の悪い場合は下図の寸法まで加工しなくてもよい
2. 加工部分の仕上げ面精度については不問とする
3. 各角にはC1程度の面取りをしてもよい
4. 削った部分の軸心位置については不問とする(偏心可)
5. 部品①へのセンタ穴加工は不可とする

